

令和4年度 第5次総合計画施策評価シート【年度初め用】

担当部署	文化会館	生涯学習課	
------	------	-------	--

基本目標	2 みんなで“学び育む”～次代と豊かな心を育むまちづくり～
施策	9 文化・芸術

施策の方向・内容		具体的な事業内容
1	次世代へつなぐ文化の創造	(文化会館)新型コロナウイルス感染症の情勢に対応した事業形態等に整え、伝統芸能・音楽等の多様な舞台公演を開催する。低料金で鑑賞できる舞台公演にも注力を継続する。多くの町民の皆様にご来館いただけるように、舞台公演の事業編成及び情報発信にも一層の工夫を図る。
2	地域文化の担い手の発掘と仕組みづくり	(文化会館)新型コロナウイルス感染症の情勢に対応した方法にて、地元で活躍するアーティストを発掘、活動の場の提供を支援する「扶桑町登録アーティスト紹介事業」の推進、情報発信の強化を図る。
3	文化・芸術活動への支援体制	(文化会館)新型コロナウイルス感染症の情勢に対応した方法にて、ふそう文化会館夢応援団を対象に、技術研修、舞台公演のポイント解説、コミュニケーションの促進などを目的とする会議などを毎月、開催する。団員数増加を図るため、「広報ふそう」「ホームページ」「ケーブルテレビ」などを活用する情報発信を実施する。
4	文化財の保護と活用	(生涯学習課・公民館) 文化財保護審議会の開催、文化財所有者への支援、文化財包蔵地の工事立ち会いなどを継続的に実施する。また、生涯学習課で保管する民族資料の有効活用を検討して実施する。
5		
6		

めざそう値・指標名	指標の定義	基準値(H28)	実績値				
		目標値(R04)	H30年度	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度
1	文化会館でボランティアに携わる人数 扶桑文化会館催事に参加する、ふそう文化会館夢応援団及び友の会の人数(人)	37	38	39	32	30	
		42	○	○	×	×	
2			个年間ひとり以上の増加を目標としており、達成しているものとする				
3							
4							

前年度の評価を踏まえた今年度の課題
1) 舞台公演等の事業は、新型コロナウイルス感染症の情勢に対応した開催が必要であること。また、多世代が鑑賞できる舞台公演の事業編成を推進・拡大すること。 2) 「扶桑町登録アーティスト紹介事業」は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、活躍の場が確保しにくいこと。 3) ボランティアに携わる方の活動は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、活動に更なる配慮が必要であること。 4) 山名小学校用務員室と扶桑北中学校用務員室の文化財収納庫に保管してある民族資料の活用方法について、検討を要する。

前年度の評価を踏まえた今年度の改善策・方針
1) 舞台公演等の事業は、新型コロナウイルス感染症の情勢の変化に対応できる規模・形態に整え、かつ、多世代が鑑賞できる事業編成を行い、その効果を高めること。 2) 「扶桑町登録アーティスト紹介事業」は、新型コロナウイルス感染症の影響を勘案のうえ、活躍の場を広く募集するなど、更なる情報発信を行うこと。 3) ボランティアに携わる方には、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に配慮のうえ、交流、研修等の機会を効果的に設けること。 4) 文化財保護審議会と連携し、民族資料を広く町民に啓発するために、資料の有効活用をする。